

広報



あくね

阿久根特産
アクネ
うまいネ
自然だネ

第557号

編集・発行/阿久根市役所総務課 〒899-16 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地

『ボクのビワがなったよ!』

ビワの木の管理をまかされた年人小の児童たち。二月から袋がけや草取りなどの作業をこなし、五月二十二日に待望の収穫の日を迎えました。自分の名前が書かれた袋を見つけ、早速ハサミでチョッキン。収穫されたビワは、市内の福祉施設や転出された先生方へも贈られ、喜ばれました。



平成5年

6月号

んらん防げ!''



▲雨が降りしきる中、堤防からの漏水を想定し、垂段工法の訓練を実施する自衛隊員

風雨つき県総合防災訓練

45団体 1,200人 本番さながら

雨季の災害シーズンを前に五月十四日、新港水産加工団地一帯で、平成五年度の県総合防災訓練が行われました。本市で初めて開催された訓練には、長島町、東町を含め県警や自衛隊、NIT、九電など関係機関から四十五団体約千二百人が参加しました。訓練開始から強い風雨に見まわれ、参加者らは本番さながらに、緊張した面持ちで訓練に取り組んでいました。

▶市消防本部による初期消火訓練



◀大規模建物火災訓練で一斉放水



救護班が負傷者の応急手当にあたる

高松川のは



▶堤防崩壊を想定したシート張り工法訓練



◀きびきびとした動作に注目が集まった月の輸工法訓練



▶子供たちもびしょぬれになりながら参加

訓練は「低気圧の通過による激しい雨で、堤防の決壊や河川のはんらんの恐れがあり、がけ崩れなどによる災害がさらに広がる恐れがでてきた」との想定でスタート。

高松川のはんらんを想定しての避難誘導訓練や水防訓練をはじめ、市民病院からの出火による大規模建物火災訓練、自衛隊の特殊車両を使った架橋訓練など二十八種目の訓練が行われました。

悪天候の中、参加者らはびしょぬれ。しかし「本当の災害時はこれ以上」と、全員きびきびとした動作で次々と訓練をこなしていました。

大雨災害に

注意しましょう

梅雨期を迎え、大雨による災害が心配される時期となりました。大雨による災害から、財産や身を守るために、各家庭では、次のようなことに心がけ、準備しておきましょう。

- 一、大雨になったり、長雨が続く時などには、気象情報に十分注意し、周囲に日常と変わったような地割れや、わき水はないか気をつけましょう。
- 二、がけ崩れ等は、これまで危険でなかったような所で発生し、大きな災害となつていきます。がけ下(上)や、低い土地に住んでいる方は早目に避難しましょう。
- 三、市町村、警察署、消防署などから、避難の指示があったらすぐ避難しましょう。
- 四、平素において、避難する場所、避難道路等を確認しておきましょう。
- 五、大雨や長雨になると、小さな川や用水路等であっても水の量が増し、流れが早くなり危険です。子供の通学路や遊び場所などに十分注意しましょう。

平成5年 市民表彰式

江良英千代さんら9人に 市民特別表彰

一般功労者表彰は21人と25団体

平成5年の市民表彰式が六月三日、市中央公民館で関係者約二百人が出席して盛大に開かれました。

市政発展のため永年にわたり社会に貢献された方などを表彰する市民特別表彰では、市助役や選挙管理委員長を歴任された鶴之浦東区の江良英千代さんなど九名が、また各部門で功績のあった方を表彰する一般功労者表彰では、二十一人と二十五団体が表彰されました。

市民特別表彰

敬称略

地方自治部門

○江良英千代(85) 鶴之浦東区市議会議員、同議長、市助役、選挙管理委員会委員長として永年にわたり、市政の推進運営に貢献

○坂元龍馬(故人) 浜区

市議会議員として六期二十二年間、市政発展に貢献

○川畑開(80) 川畑中区

二十四年間選挙管理委員会委

員として、また明るい選挙推進協議会委員として、正確な選挙管理執行に貢献

産業経済部門

○大田時芳(81) 大丸区
阿久根商工会議所常議員十八年間、顧問十三年間、大丸商店街協同組合理事長として三十三年間、商店街発展に貢献

○坂元庄蔵(76) 浜区

昭和三十九年から市漁協役員。四十九年から六十一年まで組合長として組合員の生産増大をはじめとする水産業の振興に貢献

○濱崎宗人(71) 浜区

昭和三十九年から市漁協役員。六十一年から平成四年まで組合長として、つくり育てる漁協の推進など生産の向上に努め水産業の振興に貢献

教育文化部門

○赤木義衛(79) 鶴之浦西区
十六年間、市教育委員として活躍。この間、教育委員長、委員長職務代理者を歴任され、教育全般にわたる振興発

展に貢献
特別感謝

○松崎清助(75) 町区
学校教育施設整備に五百万円の浄財を寄付
○出塩健造(62) 湖区
情操教育活動施設として百万円相当の施設を寄付

一般功労者表彰

(一)内は功績内容 敬称略

地方自治部門
新坂上章(区长勤続十年) 中村宗夫(同) 海江田政信(同) 五



新浜市長を囲んで市民特別表彰(上)と功労者表彰(下)受賞者の方々

年) 仲仁田区(納税優良) 川畑
中区(同) 馬見塚区(同) 柞区
(同) 落区(同) 荻野区(同)
横手区(同) 富原区(同) 桑原
城下区(同) 長谷区(同) 木佐
木野区(同) 尾原区(同) 米次
区(同) 田代中区(同) 田代下
区(同) 東牧内区(同) 大下区
(同) 丸内区(同) 桐野下区(同)
瀬之浦上区(同) 瀬之浦下区(同)
産業経済部門
園田辰雄(商工業) 中野行雄
(農林業) 馬見塚四男(同) 尻
無濱熊雄(同) 庵秀志(税務指
導) 吉田新三郎(商工会議所議
員) 田代文夫(観光振興) 末吉
実(水産加工) 若松信夫(塩干
加工) 小原義彦(水産業) 柞良
春(同) 大浦太門(華人簡易水
道) 追口照雄(桐野簡易水道)
羽田区(道路清掃) 尻無上区(同)
教育文化部門
松永光志(文化振興)
社会福祉部門
松木弘子(環境美化活動) 松
木正雄(民生・児童委員) 柞山
澄良(老人福祉) 的場区(国民
年金検認率優良) 横手区(同)
一般篤行
永井政敏(道路愛護清掃)



阿久根農高3年A組シリーズに

“びわジャム”誕生

付加価値つけ商品化

素材さと自然の味が好評で、健康食品としても各方面から高い評価を得ている、阿久根農高

の「3年A組」シリーズに、「この程新たに「びわジャム」が仲間入りしました。

同校では三年前から食品加工の授業などを通じて、地域の産物を利用した加工食品を製造して

おり、これまで豚みそ缶詰をはじめ、イワシみそ、ミカンジュース、キウイジャムなどを製作。商品名には、実際に製造した生徒たちの組名を付け、販売しています。

シリーズ七番目のびわジャムは、本市小蓬地区がびわの生産地であることと、商品にできない規格外品が意外に多く出ることとに注目したのが製作のきっかけ。本年度は同地区の生産農家から、規格外のびわを譲り受け製造にかかりました。

加工方法はびわの果肉を三〜五割の砂糖水につけ一晩冷蔵庫でねかせ、その後小さく砕き、砂糖で煮込み、ビン詰するといふもの。着色料や保存料は一切使用しません。

今回は収穫実習も兼ねてびわ園まで出向き摘果作業も体験。収穫から加工まで全て生徒らの



ビン詰め作業を行う3年A組の皆さん

手で進められました。

昨年度、試験的に作って五百個を校内で販売したところ、物珍しさも手伝い、すぐに売り切れてしまったという事です。

今後、販売が軌道に乗れば、それまで食べられても商品にできなかった規格外品が換金可能となり、農家にとってもよい状況が生まれることとなります。指導にあたる養田雄男教諭は「そのままでは価値がない二級品にも付加価値をつけていければ」と、地場産品の有効活用と学校としての地域への貢献を模索されます。

本年度はびわ五〜六百個から二千個程のジャムをつくる予定で、一ビン百八十個入りで価格は二百五十円。六月から他の三年A組シリーズの製品とともに学校と国民宿舎あくね、鹿兒島市の山形屋で販売されます。

ウミガメ保護監視パト開始

環境保護にも協力を!!

脇本海岸

産卵に訪れるアカウミガメを保護しようと、今年も脇本海岸でウミガメ保護監視パトロールが始まりました。初日の五月二十六日には脇本地区公民館でパトロール開始式がありました。

開始式には関係者や地区の親子連れなど約四十人が出席。川畑文平助役が「美しい海岸にしか上陸しないウミガメは、言い換えれば環境診断員でもある。ウミガメが訪れる美しい砂浜を我々の手で守っていきましょう」とあいさつ。続いて、保護監視員として折口東区の山口勝彦さん(50)、上原区の鮫島力さん(44)、今年からパトロールに協力して

くださる市青年団のメンバー六人らに委嘱状と腕章が手渡されました。

この後、参加者全員で海岸へ出て、暗い砂浜をパトロールしました。

昨年、同海岸で上陸・産卵が確認されたのは二十五頭。一昨年の五

十五頭に比べれば半数以下に減っています。昨年は水温が低かったのと、海の汚れが段々ひどくなってきているのが上陸頭数の減少につながっているのでは」と山口さんは分析。さらに「最近には浜に四輪駆動車が入って、卵を踏みつぶす危険性が大きくなってきている」と、浜辺の環境悪化をも懸念されます。

パトロールは八月下旬まで毎日行われます。美しい自然を守り、ウミガメが訪れやすい環境を保つための努力が続けられています。



夜の浜辺をパトロールする関係者ら

歴史の道

薩摩街道をゆく

ふるさとの歴史をひも解く時、そこには道があります。昔から道は物を運び、文化や技術、情報を伝えてきました。道に沿って街ができ、発展し、歴史がつくられてきました。今も道の周辺には様々な史跡や遺跡が残り、歴史とともに民話や伝説が語り継がれています。

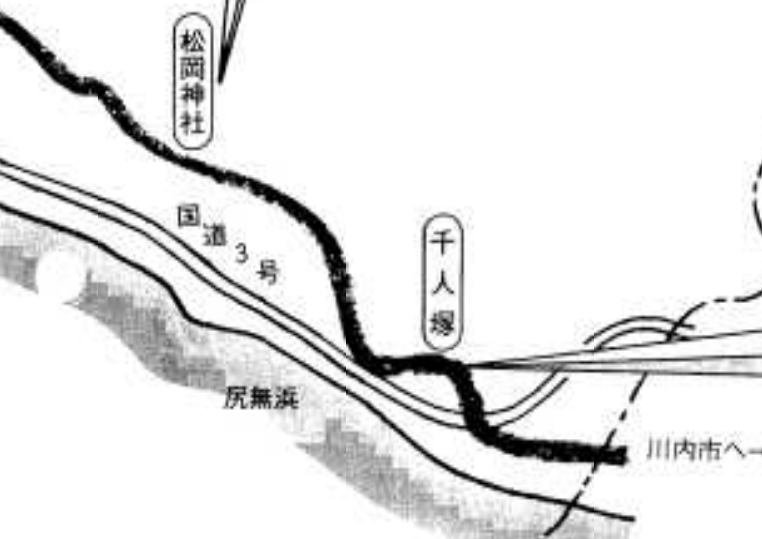
五月八日、昔の薩摩街道を歩いて先人たちの足跡をたどる「歴史の道歩け歩け大会」が開催されました。今月号では、参勤交代にも使われた昔の道をたどり、その周辺に残るふるさとの史跡を紹介します。



境内にある雪溪和尚の墓

深迫の戦いの前、弘治三年（一五五七）大川の戦いで、東郷方と戦い戦死した薩州出水方の武将九名を祀っているのが松岡神社である。別名「九頭殿」ともいう。境内には大川長寿寺の僧であった雪溪和尚の墓石がある。雪溪和尚は、たび重なる戦禍に住民が巻き込まれるのを見かね、無益な戦いを中止させようと、軍師として東郷に赴き和議を図ったが、聞き入れられず討ち死にした。

松岡神社と雪溪和尚の墓（尻無）



畑の隅にひっそりと立つ千人塚

深迫古戦場と千人塚

国道3号沿い、川内市境付近一帯が古戦場である。永禄十一年（一五六八）とその翌年、薩州島津義虎出水方と東郷重尚東郷勢が、境界争いで二度にわたって衝突した。初回は東郷勢が、二回目は出水方が勝利をおさめた。両軍の境界は二回目の戦いで勝った出水方の要求どおりに決まったという。この戦いで亡くなった戦死者の墓が千人塚として、南北にそれぞれ残っており、大川深迫は薩州出水方の、川内市西方は東郷方の墓と伝えられている。



歴史の道歩け歩け大会
6歳〜85歳まで元気に完歩
AM 8時 バスで川内市境まで移動



AM 11:30
道幅が狭くなっているところ



AM 11:30
当時の面影が残る道を歩く



AM 11:30
かこをかっいで昔の
大名行列を再現

ハマヂンチヨウと鳥越古墳群 (湯)

冬から春にかけて淡い紫色の花を咲かせるハマヂンチヨウは本市が自生地帯の北限にあたり、現在県の指定文化財となっている。その北側丘陵地に県内最古で最大級の鳥越古墳群がある。一号墳から六号墳まであり、特に一号墳は畿内型竪穴式石室を持つ四世紀半ばの畿内型高塚古墳であることが判明した。このことは阿久根の地にかの勢力をもった豪族がいたと想定されるとともに、畿内の中央勢力が早い時期に鹿兒島県にも及んでいたことを裏付けるものである。



鳥越古墳群の第1号墳

桑原城跡

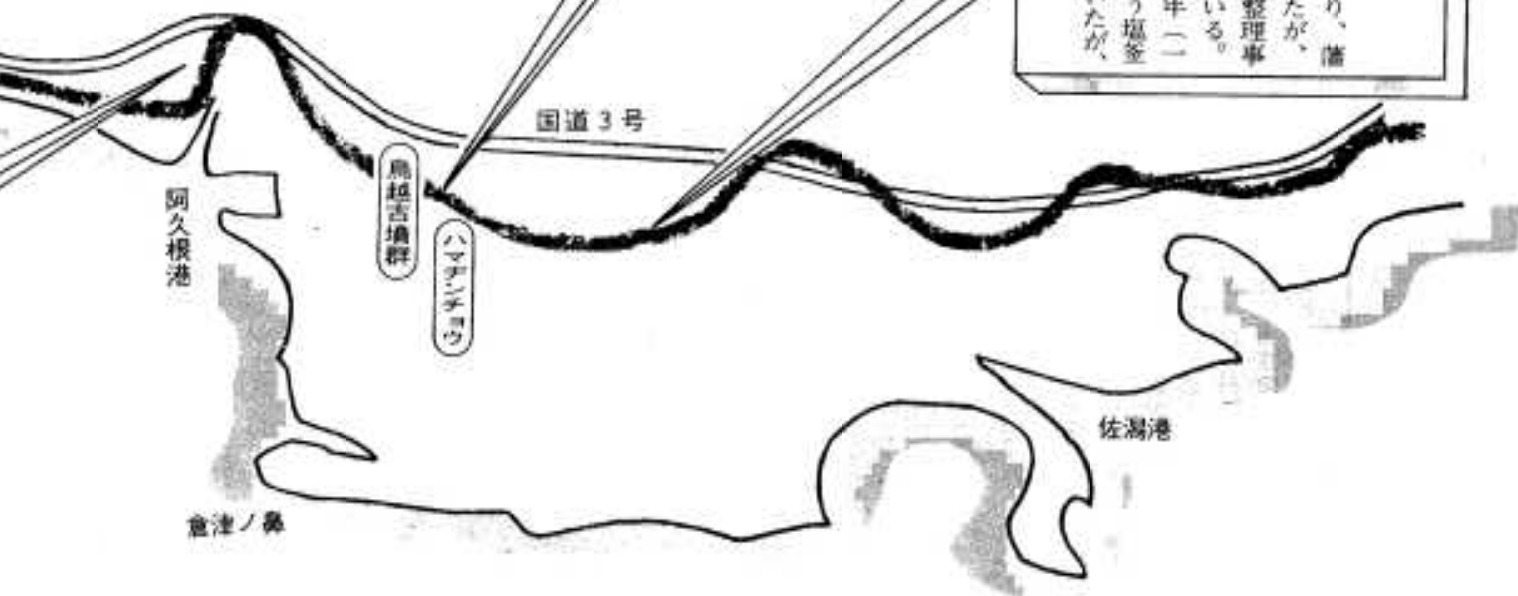
島津初代忠久から以後、島津氏が木之牟礼城(高尾野町)に拠城したころ、莫称氏に備えた城といわれる。回りを湿地帯に囲まれ、南方の高地は見晴らしがよく、天然要害の地であった。明治に入り耕地整理され、現在、城跡は人家が並んでいるが、城の四方の道の入り口には、当時の井戸が残っている。



桑原城にある島津但馬の墓

湯地区

かつて鶴の渡来地であり、藩政時代からの塩田であったが、当時の街道は、土地区画整理事業で姿を変えてしまっている。製塩が盛んだった宝永七年(一七二〇)創建されたという塩釜神社も街道際に祀られていたが、今は位置も変えている。



PM 1:00 人家沿いに昔の街道を歩く



PM 12:40 造成され街道跡が不明な所も



PM 12:00 昼食をとって、しばし休憩

「歴史を語る道がすぐそこに」



市郷土資料館
草原新先生

今回、歩いた道は薩摩街道と呼ばれる道で、県の「歴史の道調査事業」により昨年から調査してきたものです。阿久根市分は全長19.2キロですが、ほとんどの部分が、市道や県道となり拡幅されていたり、造成などによりその跡を消しています。現在は、全体の5分の1の4キロ程が、当時の面影を残していますが、1間(1.8m)から3間あったと言われる道幅もだいぶ狭くなっているようです。

「歴史の道歩け歩け大会」は市民の皆さんに、昔の道を知ってもらい、郷土の歴史を振り返ってもらおうと、調査後初めて企画されたものです。

昔、牛之浜の茶屋の段や、牧内の芝山の茶屋は、阿久根の2大茶屋として、旅人の憩いの場でした。また街道沿いの松並木や道端の湧き水は旅の疲れをいやすオアシスでした……。今ではそのような話も、知る人が少なくなった気がします。

昔から人が歩いてきた道が、まだそこにあることを私たちの多くは気づいていません。そして道の周辺には歴史を語る多くの遺跡が残されていることも事実です。これらを保護し、活用していくことが、今後私たちに課せられた大きな課題だと考えます。



市道で拡幅された芝山の茶屋跡

牧内から桑原城に向かい長い坂を登りつめた峠に「芝山の茶屋」があった。藩政期の街道で、わが阿久根郷内の有名な茶屋といわれたのは、牛之浜の茶屋の段と芝山の茶屋であったという。ことに芝山の茶屋は、その水がよい点では、串木野のこぼん茶屋と並ぶ茶屋といわれ、その上、眺めがまた雄大であった。東は紫尾の連山、西は東シナ海が望まれ、道の両側には松の並木、一体は見渡す限りの原野であったという。現在、丘は削られ畑地となっており、街道は舗装され農免道に変わっている。

芝山の茶屋(牧内)



地頭仮屋跡(栄町)

御飯屋ともいい、地頭が任地を視察したり、藩主が参勤交代の際の宿泊所として設けられた。元禄三年(一六九〇)に役人十八戸が山下から転居してきて以来、今の栄町の地に移した。その後、ここの一帯を蘆と呼ぶようになり、宿場、本陣、駅もこの地区に設けられた。現在の町区では、当時年三回の定期市が開かれ浦町(海運業で栄えた商業地区)としてもにぎわったという。藩の御用商人河津兵衛の屋敷もここにあった。



PM13 全行程を歩き終えバンザイノ



PM12 史跡の説明に熱心に耳を傾ける



PM10 昔もよい眺めだったのだろう

アルバム



731211 内線 1214



阿久根吹奏楽団が初公演をしました

ライオンズクラブ

地域おこしを音楽で

30周年記念し、音楽祭開催

阿久根ライオンズクラブ主催の「地域おこし音楽祭」が五月二十三日、市民会館大ホールで開催されました。同クラブの創立三十周年記念事業として、地域文化の振興を図ろうと、音楽グ

ループに呼びかけ実現したもので、阿久根中吹奏楽部やサクソファンサンブル、出水笛の会など、七団体約百五十人が出演しました。

合唱や吹奏楽演奏に加え、ピアノ・エレクトロニクのソロ演奏が行われたほか、阿久根中吹奏楽部による民謡やそれに併せた踊りなども披露され、音楽祭を

もり立てました。

また、阿久根中吹奏楽部のO目などが中心となって今年四月に結成されたばかりの阿久根吹奏楽団が、初めての公開演奏を行い、注目を集めました。「地域の音楽活動を通し、若者が少しでもふるさとに留まってほしい」との願いを込め、「ムーン・リバー」「オデッセイ」「YAH YAH YAH」の三曲が力強く演奏されました。

場内からは、一曲終わること大きな拍手が送られていました。

「完全参加と平等の社会へ！」

身障者街づくりシンポジウム

身体障害者の自立意識の高揚と障害者福祉の増進により住みよい街づくりを進めようと第七回阿久根市身体障害者街づくりシンポジウムが五月十二日、市民会館大ホールで開催されました。

会には関係者約百七十人が出席。第一部の式典では、体に障害を持ちながらも積極的に社会参加を行い他の模範となってい

る方々を表彰。第二部の研究討論では、前鹿児島市星塚中教諭の浦引満先生を招き、「私の少年時代」というテーマで講演がありました。

浦引先生は、第二次大戦から戦後の苦しかった経験をもとに、自分の人生の生き方について話されました。

この後シンポジウム宣言に続き、「太平洋・アジア障害者

さつき満開、華やかさを競う

竹内会長（竹内邦夫）が5月23日、恒例の両日開催の「さつき満開、華やかさを競う」の競演会を開催しました。今年恒例の両日開催の「さつき満開、華やかさを競う」の競演会を開催しました。今年恒例の両日開催の「さつき満開、華やかさを競う」の競演会を開催しました。



- 自立更生部門
迫田貫（弓木野）
- 前田守（大丸）
- 洲崎栄勇（黒之浜）
- 牛之浜肇（牛之浜）
- 感謝状授与
東新一雄（牟田）

十年の初年にあたり、今後も完全参加と平等の理想に向かって努力する」との決議文が朗読され、満場一致の拍手で決議されました。なお、本大会で表彰された方々は次のとおりです。 敬称略

みんなの



行事・催し物など
お寄せ下さい。

バイオリン、フルート、オーボエ...

生演奏に感激

—大川中で県巡回劇場—

平成五年度県巡回劇場(音楽)が五月十八日、大川中学校体育館で開かれ、普段聴く機会の少ないフルートやバイオリンの生の音色に児童らは熱心に耳を傾けていました。

県巡回劇場は青少年に優れた音楽などの鑑賞を通して、芸術に対する興味・関心を高め、豊かな情操を育てようと、毎年県が中心となり開いているものです。今年には鹿児島交響楽団のメンバーが、県内各地を巡回し音

楽のすばらしさ、楽しさを紹介しました。大川中へは同楽団の九人のメンバーが来校。隣の大川小の児童らも一緒に鑑賞しました。



小 目 西

ヒラメの稚魚放流で 栽培漁業を学習

郷土の海に親しみ、自然を守る心を育てようと五月二十五日、西目小児童らが大川島海岸でヒラメの稚魚を放流しました。西目漁協と市の協力を得て、初めて行ったもので、四年生から六年生の九十一名が体験。市栽培漁業センターで今年一月にふ化し育てられていた、体長七センチから八センチの稚魚約千匹が放流されました。

四、五年生がこの時期、社会科の授業の中で、栽培漁業について学習しているところで、放流を通じ実際に体験してみたい機会にもなりました。児童らは、市が行っている栽培漁業や放流事業について説明を受けた後、それぞれバケツに



「大きく育て」と願いを込め放流

ひな女の成長 願いハンヤ節

佐潟区でひな女祭り

佐潟区の伝統行事「ひな女祭り」が五月二十八日、同地区の漁港広場であり、にぎやかなおどりとはやしが新しい生命の門

出を盛大に祝いました。生まれて間もない女の子を背中に背負い、健やかな成長と子孫の繁栄を祈るこの祭りは、別名「命長(いのちなが)」とも呼ばれ、父親が佐潟区の出身で、ここ一年間に長女を授かった人だけが祝福の対象となる習わしです。

今年のひな女は、集落内に住む会社員濱崎晴雄さん(27)夫婦の七彩ちゃん、鹿児島市の会社員猿楽博文さん(28)夫婦の佳奈ちゃん、水俣市の船員濱崎幸治さん(34)の有実慧ちゃん(三人)ひな女は晴れ着に身を包み、薄化粧に名前を染め抜いた鉢巻きをして登場。父方の祖母を皮切りに親戚や知人が代わるがわる背負い、区民みんなにお披露目されました。



毎年、お釈迦様の誕生日にあたる旧暦四月八日に開かれており、子供を後ろ向きにおんぶして「阿久根ハンヤ節」のはやしに合わせ踊り継

られたのか途中で寝てしまうひな女もいたものの、「この子の人生に幸多かれ」と小さな主役は多くの人から祝福を受けていました。

歴史スポット 英祢郷行①

ひら きき 枚聞神社

園田の道路脇に「郷社枚聞神社」の石碑が建っています。その左に参道があつて石段の登り口に高さ約三尺の石で造つた明神鳥居が注連をつけ厳かなたたずまいを示しています。小高い森に囲まれた石段を登りつめたところに社があります。開聞神社ともいい土地の人は「おけもんさま」と呼んで崇めています。

説によりますと、天智天皇のお妃であつた大宮姫が郷里の頼姓に帯られるとき、永い船旅の疲れもあつて途中で波留の港に船をお着けになりました。その頃の波留の港は深い入江になつていて間処の下あたりが船着き場だつたといひます。その大きな石に船を繋がれました。この石を船卸石というようになりました。



このとき大宮姫は園田の森を指差されて、「この地に社を建てることがあつたらあの丘の森に……」と話されたといひます。この後頼姓の枚聞神社の分靈を船にて移し祀つたといひます。阿久根郷では最初の神社であつたので一ノ宮とか奈社と称して

阿久根の地名が歴史に登場するのは、延喜式の「英祢郷（あくねえき）」からです。平安時代、阿久根地域は「英祢郷」あるいは「英祢院」と呼ばれていました。時代が流れ、ふるさとには多くの歴史が残されました。今月号から、今も残る史跡を訪ねながら、阿久根の歴史を振り返ります。

敬つてきました。波留池の端に石燈籠があつて建長二年（一一五〇）二月三日初代英祢郷太郎成兼勳請と記してあつたといひますが、現在見当りません。

県歴史資料センター黎明館で

丹宗律光展

6月29日(火)～7月4日(日)

阿久根の自然をこよなく愛し、ふるさとに根づいた日本画家丹宗律光（たんそう・りつこう）画伯の作品展が、鹿児島市の県歴史資料センター黎明館で開催されます。

画伯はライフワークとして、植物画集の製作に取り組み、繊細なタッチと鮮やかな色使いで、阿久根の自然をつまびらかに描き出しています。作品展では、広く知られることのない、かつて画業に光りを当て、画集を中心に百十点にのぼる作品が展示されます。



▼期間 6月29日(火)～7月4日(日)までの六日間

▼場所 県歴史資料センター黎明館第三特別展示室

▼展示内容 植物画集（全十四巻）を中心に花鳥画、掛け軸、着物、帯、歌集、句集など百十点

▼入場料 無料

▼主催 南日本新聞社、阿久根市、阿久根市教育委員会



植物画集より



友だちの輪

(73)

松崎 明美さん (24) 下村区

「愛和園」で栄養士をして4年目。入所者の方の希望に合った献立が作れるよう努力しています。近頃、自信の持てるものができるようになったかな?……。先日、天草・南阿蘇を旅してきました。外に出て、いろんなものを見て聞いて、仕事もプライベートももっとエンジョイしたい!

- 趣味 ドライブとやっぱりカラオケかな?
- 性格 明るく、何事にもめげない元気な子
- 理想のタイプ 気が合って楽しく過ごせる人……でも好きになった人が一番ですネ
- モットー いつもニコニコ笑顔で!!

※次の友だちを紹介してください。

ハイ、次は桐野下区の松下美保さんです。

消費生活講座②

公的資格はそう簡単にはとれません
—— 資格取得商法 ——

「講座を受けるだけで国家資格がとれる」あるいは「国家資格になるように国会に請願中です」と言って、自宅や勤務先に電話をかけてきたりして誘ってきます。その講座を受けると公的資格が免除されるようなことはありません。

また、電話で生返事をしていると勝手に会員書や教材を送りつけてきて、代金を請求されることもあります。

受講の意志がなければはっきり断りましょう。困ったな?おかしいな?と思ったらすぐに市役所商工観光課内の消費生活相談員までご相談ください。☎ 73-1211 内線 1111



◇ 消費生活移動相談日 6月25日(金)

午前9時30分～午後3時
市民会館第7会議室

- ▼宮尾登美子「東福門院和子の涙」▼アニー・エルノー「場所」▼テッド・オールビュリー「チャールズの陰謀」▼小尾敏夫「クリントン」の対日戦略」▼玉岡かおる「クォーター・ムーン」▼清水義範「陽のあたらぬ坂道」▼結城昌治「決着」▼鳴海章「ゼロと呼ばれた男」▼草薙渉「十七歳のランナー」▼諸井薫「優しい手紙」▼佐多稲子「あとや先き」▼早乙女真「新選組斬人剣」▼佐野洋「折々の事件」▼川本三郎「青の幻影」▼夏樹静子「女優X」▼出久根達郎「あったとき」▼宮城谷昌光「重耳・下」▼野中終「チョコレート・オーガズム」▼吉田知子「お供え」▼花村万月「ヘビィ・ゲージ」▼ピーター・ラッセイ「最後の刑事」▼西村望「人斬り新兵衛」

図書館だより



阿久根短歌会

雨霽れし広き藤棚それぞれに花房ゆるる五月の風に
本町 河南 節

つかの間の自由たのしむひとときか受験前の子風呂にて歌ふ
琴平 川畑 スミ

桜の木にとまれる鶴わがゆけば羽音鋭く花散らし飛ぶ
上野 河南誠一郎

長島の瀬戸を望みて丘に建つ師の書になりし万葉歌碑は
脇本 赤崎 タエ

踏み処なく藤の花がら散り敷きし狭き庭面をつま立ち歩く
新町 遠矢 律

独り居の老いゆく母を思ひをり手折りし野ばら版に枯れるる
新町 竹下百合子

畑中の石壟りをれば目交に桜の花のひとしきり散る
赤瀬川 築瀬 紀夫

必然の一人暮らしも二年過ぎ深夜のラジオ聞きつつ寝ぬる
大丸 橋崎 幸

老い先の命の程を思ひをり退院の朝の顔洗ひつつ
赤瀬川 海平 三藏

つばめらの巣立ちゆきたる軒の下暮くすいくつ風に散りばふ
脇本 宮原 範子

農業委員会委員選挙 7月11日(日)投票

▼7月19日任期満了に伴う農業委員会委員選挙は、全国的に統一して7月11日に行われます。

告示日 7月4日(日)
不在者投票 7月4日(日)～7月10日(土)



誕生 おめでとう

出生児 保護者(区名) 敬称略

栲木 秀之 浩 (新町)
吉田 祐基 義美 (牟田)
松尾 香澄 次雄 (波留)
松林 咲恵里 一美 (牧内)
中島 唯尚 雄 (折口東)

松永 亮 正治 (高之口)
花木 将徳 主計 (波留)
湯田健太郎 政敏 (波留)
新町あかね 教明 (大丸)
松木 友也 貞雄 (永田上)
大田 晴斗 和文 (尻無中)
堀切 省吾 正樹 (永田下)
竹副 航平 平一郎 (脇本浜)
落 翔聖 一也 (弓木野)
伊藤 義道 道人 (上野)
伊藤 誠輝 伸也 (倉津)
倉津 誠輝 伸也 (倉津)
平山 雄大 徳次 (上原)
上野 仁美 武志 (高之口)
田上 亜莉沙 政人 (新町)

給油所の日曜当番店

○6月20日
阿久根石油(堀イグス)本 03 89
南国殖産(鶴見町) 03 03 62

○6月27日
マルハ商事(堀イグス)本 05 06 88
折口石油(折口) 05 02 51

○7月4日
JA阿久根(波留) 02 00 75
丸善商事(新町) 02 02 66

○7月11日
寺下石油(棉之西) 05 20 77
上原石油(波留) 03 17 71

○7月18日
阿久根石油(鶴見町) 02 03 18
高原石油(長谷) 03 25 98

○7月25日

社協だより

JA阿久根(折口) 03 13 02
松永石油(牛之浜) 04 13 42

次の方々から市社会福祉協議会に香典返し等の寄付がありました。ありがとうございます。

須加原多聞(新町) 坂元俊子(浜) 西園初子(高之口) 落直衛(落) 袋勝己(大林) 後東利幸(測)

※篤志寄付
愛光社

相談

▼年金(市役所)
6月21日(月) 10時～16時
7月20日(火)

▼税金(商工会議所)
6月21日(月) 10時～15時
7月20日(火)

▼交通事故(市役所)
7月15日(水) 9時30分～15時
8月12日(木)



こめいふくを お祈りします

死亡者 年齢(区名) 敬称略

平野 大吉 51 (牛之浜) 正代
中原長之助 83 (筒田) 勝海
西園嘉次郎 83 (高之口) ハツ子
福浦ツルエ 79 (黒之浜) 勲
落 ハツ子 76 (落) 直衛
川本 光義 75 (町) キヨカ
田村 サエ 89 (町) 木山チ子
袋 チモ 92 (大林) 勝己

宗像 チズ 74 (大丸) 文武

永田 ミサ 81 (永田下) 正彦
川畑 吉野 74 (中屋敷) 公男
小園 利雄 86 (湖) 千代園文男
後東伊知野 84 (湖) 利幸
橋元 善友 70 (山馬場) ノリ子
松木 道子 35 (棉之東) 弘之
大連チヨマツ 100 (大連) フクエ
松田 誠三 83 (段) 春男
新町 シツ 89 (新町) 幸雄
脇本 本雄 86 (脇本浜) タマエ
河北 幸枝 65 (桐野上) 實俊
池田 イト 75 (高之口) 一
寺地ヒトミ 57 (尻無下) 重都
宗像 文武

河川をきれいに 守りましょう

私たちの生活と河川や水との関係は、切っても切れない深い関係があります。水源の涵養あるいは災害を防ぐ空間として、また、動植物の生息地、魚釣りなどの憩いの空間として、河川は極めて重要な役割を果たしています。

自分たちの身近な河川を美しく有効に利用することは、豊かなまちづくりにもつながります。

みんなで気をつけて、きれいで豊かな河川を守りましょう。



アジサイ

人口

6月1日現在(約は前月比)

人口 28,059人(-10)
男 13,027人(+7)
女 15,032人(-17)
世帯数 10,432戸(+12)
出生 20人 死亡 26人
転入 60人 転出 64人

今年の夏はBAKUFU-SLUNPで燃える!

AKUNE SUNSET CONCERT

8/1日(日) 阿久根新港特設会場
チケット発売中!!



○チケット
(全席自由)
大人 3,500円
中学生 2,500円
※当日券は
1,000円増、
小学生は無料
○開場 PM 5:30
開演 PM 7:30
※当日は朝8時から
入場整理券を配布
します。
チケットの購入、
お問い合わせは
阿久根青年会議所
まで
☎73-3293

詳しくは人事院九州事務局(☎092-431-7733)または熊本国税局人事第二課(☎096-354-6171)まで。

人事院と熊本国税局では、税務署等で国税の仕事に従事することになる税務大学校生(税務職員)を募集しています。
▽受験資格 昭和四十八年四月二日、昭和五十一年四月一日までに生まれた方
▽受付期間 七月一日(木)～七月八日(木)

税務大学校生募集



出水保健所から保健センターにひきとりにきます。

フンちゃん
の
わんぱく

○6月22日
○7月6日・15日・27日
10時から10時30分

自治公民館整備事業補助金 交付要綱が改正されました

自治公民館の新築、増築、及び補修をする際の、市からの補助金交付要綱が、六月から改正されました。
主な改正点は次のとおりです。
○補助金最高限度額が、これまでの百万円から六百万円に引き上げられました。
○補修についても一件五十万円以上が補助対象となりました。
○空調機器の設置についても費用の三十%以内で補助金がつくこととなりました。
詳しいこと、お問い合わせは市社会教育課まで☎73-1051



個人住民税

市民のみなさんに負担していただく住民税は、日常の生活に結びついたりさまざまな行政サービスに使われます。▽納めていただく人
・市内に1月1日現在で住所のある人(均等割・所得割)
・市内に事務所・事業所又は家庭等がある人で1月1日現在で住所がない人(均等割のみ)
市税は、市民皆さんの財産です。市税を有効に使うため納期内納付が守られるようご協力ください。

市県民税第一期納期限 6月30日



在宅医さん

○6月20日
上野医院 ☎0420(本町)
○6月27日
阿久根内科医院☎0578(新町)

○7月4日
植村整形外科☎1041(段原本病院) ☎2121(橋之西)
○7月11日
有村産婦人科内科☎4180(上野)

○7月18日
上園医院 ☎1055(本町)
○7月25日
内山病院 ☎1551(高松黒木医院) ☎0200(下村)

※緊急の場合、市民病院はいつでも対応します。

県政モニター募集

県では、県民の皆さんの生の声を聴き、諸施策の内情を推進に反映するため、次の要領で県政モニターを募集します。

- ▼応募資格
 - ・県内在住で、公共団体の議員又は公務員でない者
 - ・県政モニター経験者でない者
- ▼任期 平成5年9月1日～平成7年8月31日
- ▼職務 県政に対する意見・提言等の通信、アンケート調査等への回答、ならびにモニター大会等への出席。

謝礼等

記念品の贈呈、通信一回につき図書券贈呈(五回を限度)ほか(通信費用、会議出席にかかる旅費は県が負担します)

- ▼応募方法 履歴書に応募の動機を簡単にまとめたものを添え、封書で応募してください。
- ▼募集期間 平成5年6月10日～6月30日
- ▼応募先及びお問い合わせ 〒892 鹿児島市山下町14-50 県庁総務部広報課(広聴係) ☎099227428

巡回法律相談

7月14日・15日、川内市

鹿児島大学法学研究会では平成五年度夏期巡回無料法律相談を次の要領で開催します。法学料の教育、法学研究会の学生が相談に応じ、秘密は厳守されます。

- ▼日時 7月14日(水)・15日(木) 10時～15時(受付は9時30分～14時)
- ▼場所 川内市市民会館2階 第2会議室
- ▼相談内容 借地、借家、金銭貸借、相続、クレジットローン取引等消費
- ▼連絡先 鹿児島大学法学研究会 ☎0992277111内線7361(呼出)

アクネを丸ごとPR 『シークイーンあくね』大募集!!

商工会議所青年部では市観光協会、市特産品協会など各種団体の協力で今年も『シークイーンあくね』を募集します。各種イベントやキャンペーンなどを通じ、阿久根市の観光や特産品のPRのお手伝いをさせていただきます。

白薦、他薦を問いません。ふるさと阿久根が大好きなあなたの応募をお待ちしています。

- ◎応募資格 阿久根市に在住または事業所等に勤務する18歳以上の明るく、健康的な未婚の女性
 - ◎応募要領 履歴書とスナップ写真1枚を提出してください。白薦、他薦を問いません。(事業所からの推薦も歓迎)
 - ◎任期 1年間
 - ◎応募締め切り 6月25日(金)
 - ◎選出方法 書類審査と面接により3名選出
 - ◎特典 シークイーンに選ばれた3名には、賞金と東京ディズニーランド2泊3日の旅をプレゼント。また、応募者全員と推薦者全員に謝礼金をさしあげます。
- ※申し込み、お問い合わせは 阿久根商工会議所青年部まで。☎72-1185

暑中見舞葉書 「かもめーる」発売中

郵便局では6月から「かもめーる」(平成5年用暑中見舞葉書)を発売しています。お世話になっっている方へ「夏のごあいさつ」用としてご利用ください。次の5種類があり、料金は

編集後記

昔の参勤交代の道をゆく「歴史の道歩け歩け大会」に参加してきました。自分自身も阿久根の歴史を勉強しようと思っていながら、参加者の皆さん、歩く速度が遅い速い。写真を撮る手間も手伝って、列の後ろからやっとの思いで追いかけていくと、説明は半分ぐらい終わってしまったころ。ゴール後、知識は断片的なままで、記事づくりで再度勉強することに。郷土史を学びつつ歩き抜いたという証しの完歩賞が、ただの体力測定の結果表となったのは私だけ?(責)

注意しよう! 広域農道 ~安全速度を守り、無理せず急がず安全運転~

今春4月1日に待望の広域農道が全面開通しましたが、交差点での交通事故が多発しています。特に、山下小学校入口前の交差点では、安全不確認による出会い頭事故でケガ人も出ています。また、他の広域農道交差点でも同じような事故が多発しており、このままでは死亡事故にもつながりかねません。警察では、全面開通に伴い、50%速度制限や交差道路の一時停止標識の設置など、各規制を実施し、事故防止に努めています。相変わらず、交差点での出会い頭事故が頻発している状況です。広域農道を通行される場合は、安全速度を守り、交差点では必ず一時停止又は徐行するなど、十分安全を確認して通行されるようお願いします。